

PRESS
RELEASE国立大学法人
徳島大学

平成23年7月19日

「それいけ！アンパンマショー」を上演します

徳島大学病院〔病院長：安井 夏生（やすい なつお）〕では、長期の入院生活を余儀なくされ、病気や治療の副作用などと戦っている小児科病棟の子どもたちに、少しでも楽しい時間を提供しようと、7月27日（水）14時から西病棟3階プレイルームにて、「それいけ！アンパンマショー」の上演会を企画しました。

（報道概要）

徳島大学病院小児科病棟には、多くの子どもたちが長期の入院生活を余儀なくされ、病気や治療の副作用などと戦っています。そのような子ども達に、少しでも楽しい時間を提供したいと考え、「財団法人がんと子供を守る会」による『それいけ！アンパンマショー～おくらちゃんとおいしいおやさい～』の上演会を企画しました。

「財団法人がんと子供を守る会」は、1968年10月に小児がんで愛児を奪われた親たちによって、自分たちと同じ苦しみを繰り返すことのない世の中を作りたいという願いのもとに、医療関係をはじめ各方面の理解と協力を得て、昭和43年に設立。全国に21ある支部（四国では香川、愛媛、高知の3カ所）は、各地域の会員ボランティアにより組織され、地元の医師、医療従事者等の支援を得ながら、患児・家族のよりよい医療生活と医療環境の整備の実現、社会環境づくりなどに努めています。今回の企画は、「クラウドクター事業」の一環として実施。クラウドクターとは、海外で活躍しているクラウン（ピエロ）に扮して手術など厳しい治療を受ける子どもたちに笑いや楽しみを通して安心感を与える専門職者のことで、クラウンが与えているような笑いや楽しさを、治療中の子どもたちに届けられればと、テレビのキャラクターや人形劇などとともにスタッフが全国の小児病棟を訪問し、子どもたちや付き添いをされている親御さんに小さな夢をはこんでいます。出演料を含め、訪問にかかる全ての費用は日本財団からの助成の他、（財）がんと子供を守る会に寄せられる寄付金等を財源としています。今回の企画が入院している子どもたちの励みになれば幸いです。

このことにつきまして、報道下さるようお願いいたします。

お問い合わせ先

部局名 徳島大学病院

責任者 病院長 安井 夏生

担当者 総務課広報・企画部門専門職員 兒玉 実和

電話番号 088-633-7698

メールアドレス bsoumuss7@clin.med.tokushima-u.ac.jp

770-8501

徳島市新蔵町2丁目24番地

Phone.088-656-7021

Fax.088-656-7012

<http://www.tokushima-u.ac.jp>